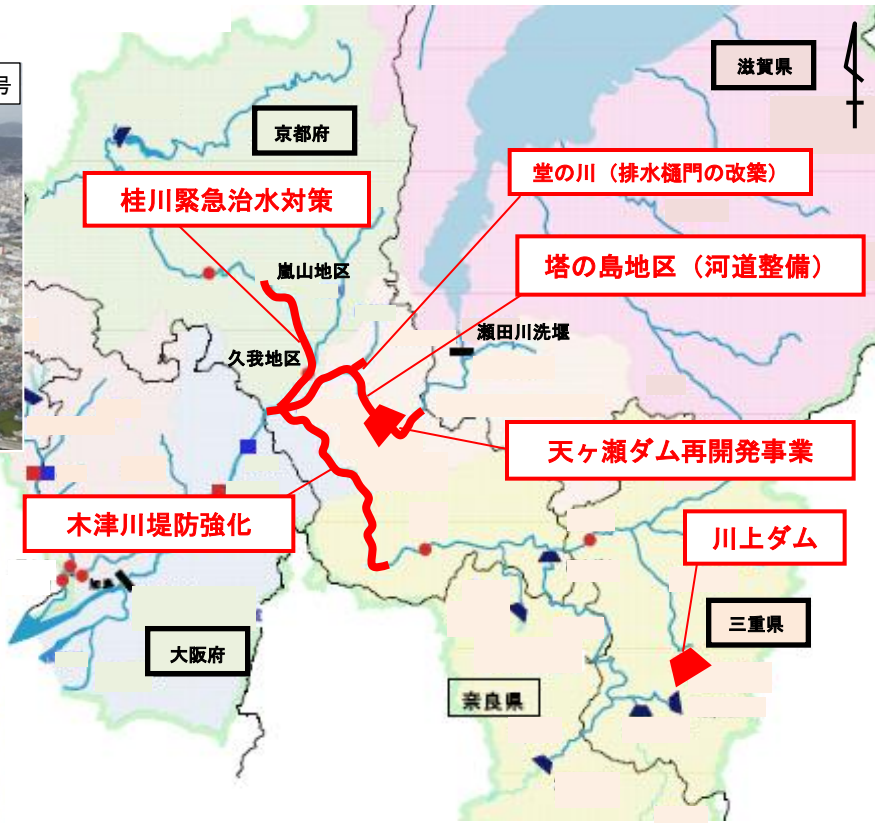


1 直轄河川の治水対策の促進

○淀川水系



○由良川水系



由良川緊急治水対策



○水防災意識社会 再構築ビジョンの取り組み

河川名	洪水を安全に流すハード対策	危機管理型ハード対策
由良川	28.5km	8.2km

平成25年台風18号浸水区域
由良川沿川の平地

1 直轄河川の治水対策の促進

○桂川(嵐山地区)緊急治水対策事業

- ・平成25年台風18号により桂川流域で甚大な浸水被害が発生
- ・上流府管理区間の改修促進のためにも、ネック箇所である嵐山地区の流下能力の早期向上が喫緊の課題
- ・平成26年度から緊急治水対策により堆積土砂の撤去、井堰の撤去など景観への影響の小さい暫定対策実施中 ⇒ 抜本的対策の早期決定に向けた取り組みを！



浸水被害状況(平成25年台風18号)



■緊急治水対策 (H16T23対応)

- ①堆積土砂撤去 → H27完了
- ②6号井堰撤去 → H28完了
- ③左岸側溢水対策 → 地元調整中

■河川整備計画(戦後最大対応S28T13)

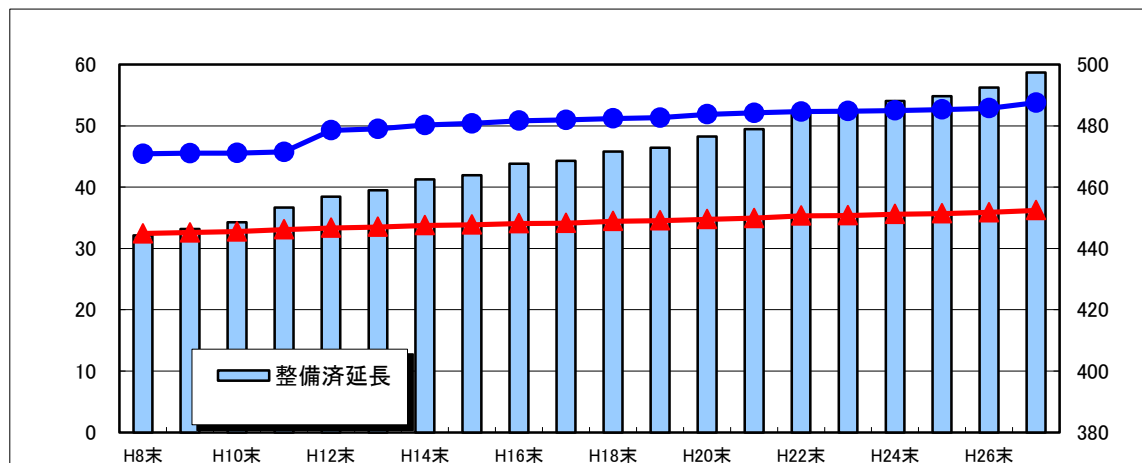
- ④一の井堰の改築
 - ⑤河道掘削
中ノ島部分開削 等
- ※組み合わせ案検討中

2 府管理河川の治水事業予算の増額確保

京都府の河川整備率は低く、近年の災害対応や浸水被害の解消に向け河川改修を推進するためには、大幅な予算の増額確保が必要

○京都府は、全国的にみても河川整備率が低い状況

○京都府管理河川の整備率は、平成27年度末で全体で約**36%**、市街化区域内等の都市河川でも約**54%**



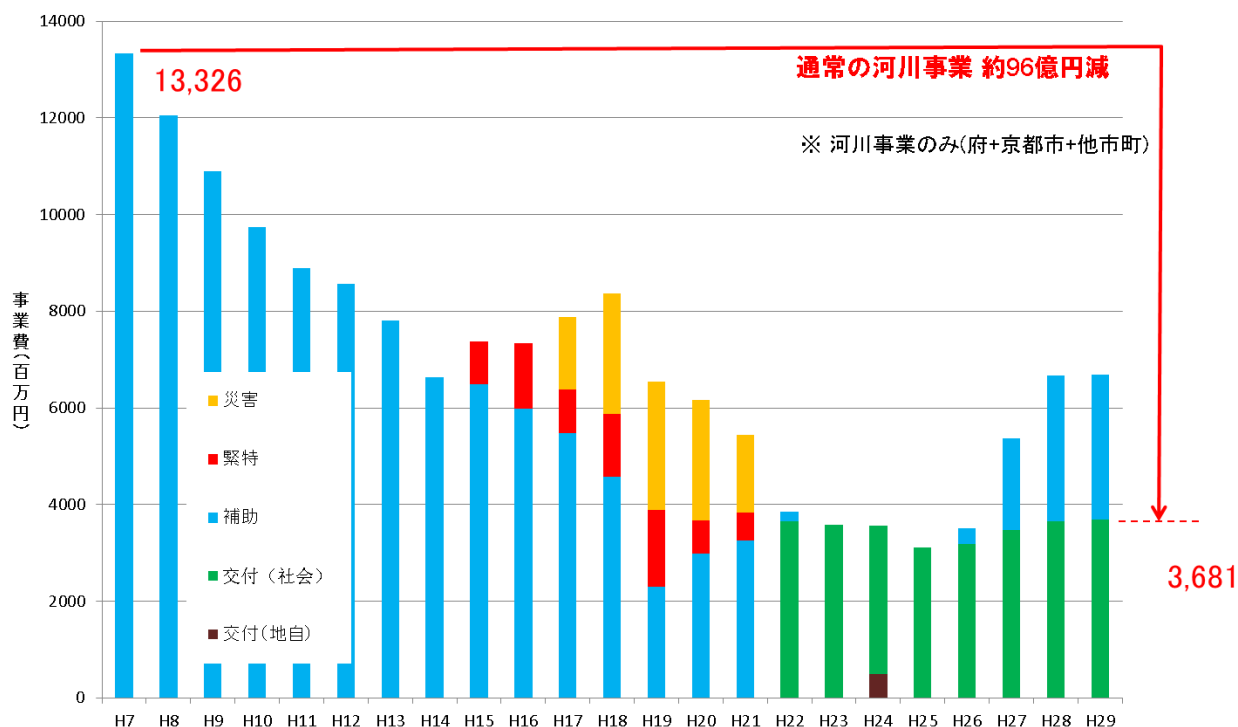
河川整備率 = $\frac{\text{整備済延長}}{\text{要改修延長} (= \text{河川管理延長} - \text{改修不要延長})}$

※整備済延長: 時間雨量50mmに対応できる整備が完成した区間の延長

※改修不要延長: 溪谷部等で左右岸とも山地斜面等となっており改修の必要のない区間の延長

○京都府の治水事業予算について

京都府の河川事業(通常分)は平成7年度の約133億円に比べ、平成29年度は約37億円の約28%にまで減少している。



○京都府の主な河川改修事業箇所



福田川広域河川改修事業

相長川総合流域防災事業



弘法川・法川床上浸水対策特別緊急事業

大谷川総合流域防災事業



鴨川広域河川改修事業

桂川広域河川改修事業

弥陀次郎川総合流域防災事業

古川床上浸水対策特別緊急事業

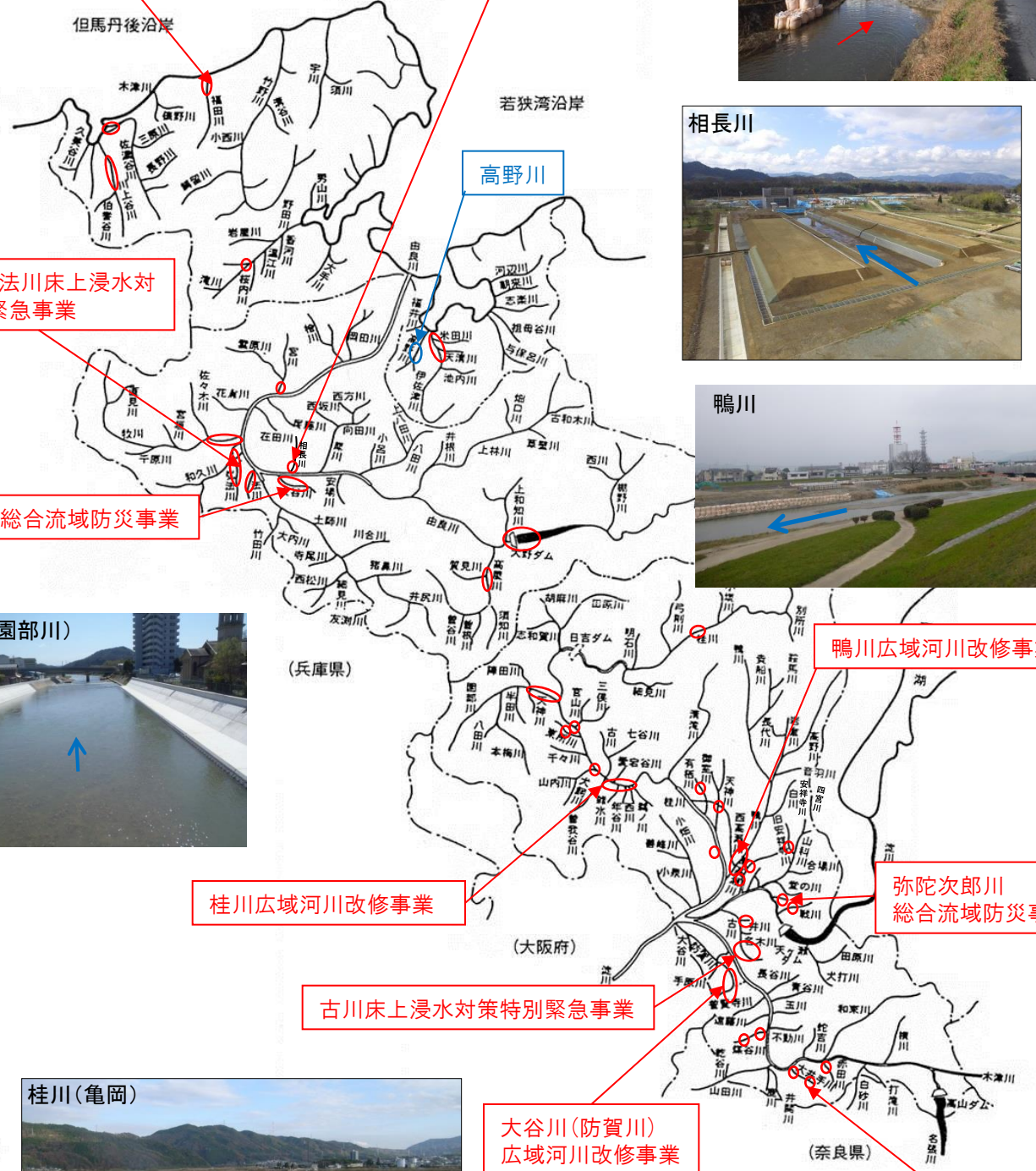


大谷川(防賀川)広域河川改修事業

大井手川総合流域防災事業



-事業箇所
-新規事業箇所

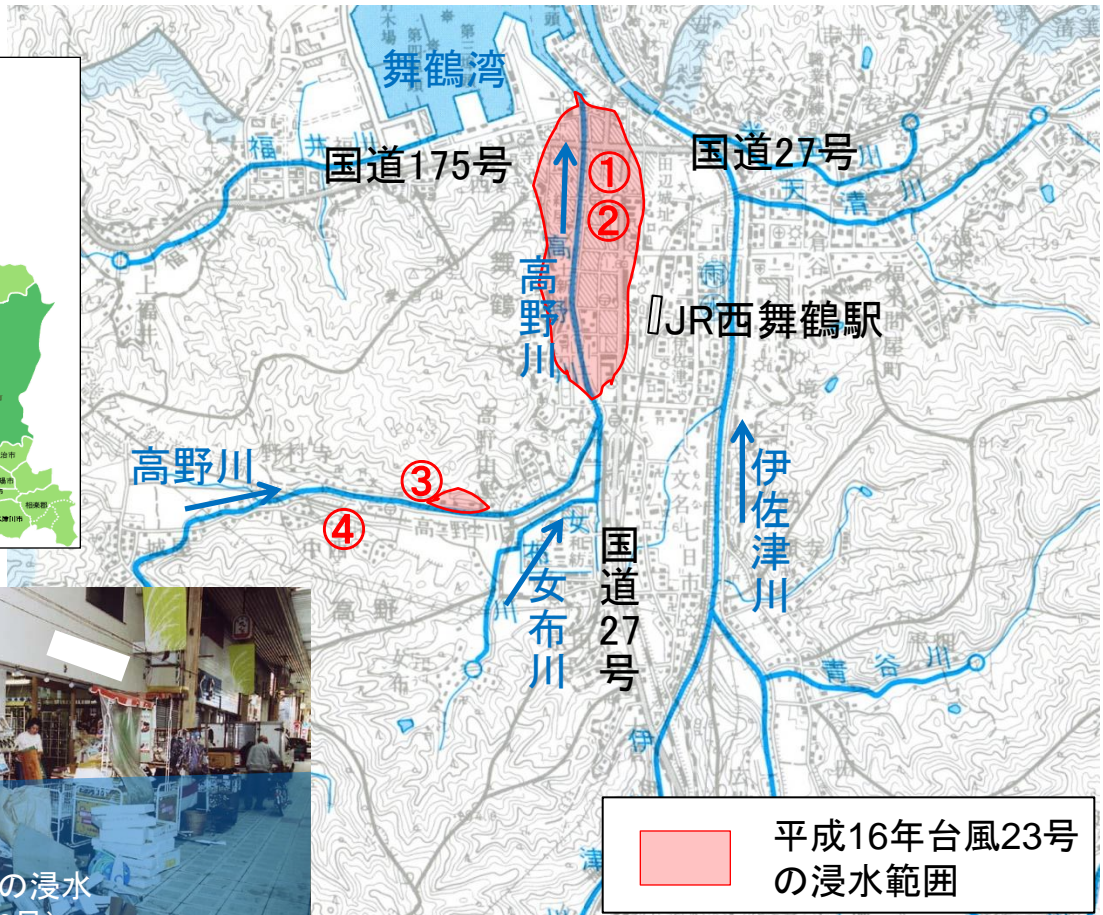


2 府管理河川の治水事業予算の増額確保

○高野川の新規事業着手

平成16年台風23号において、高野川が氾濫し床上浸水156戸、床下浸水642戸の浸水被害が発生。平成25年台風18号においても、床上浸水130戸、床下浸水191戸の浸水被害が発生。そのため、舞鶴市と連携して平成16年台風23号と同規模の出水に対し、浸水被害の解消を図る。

【京都府域図】



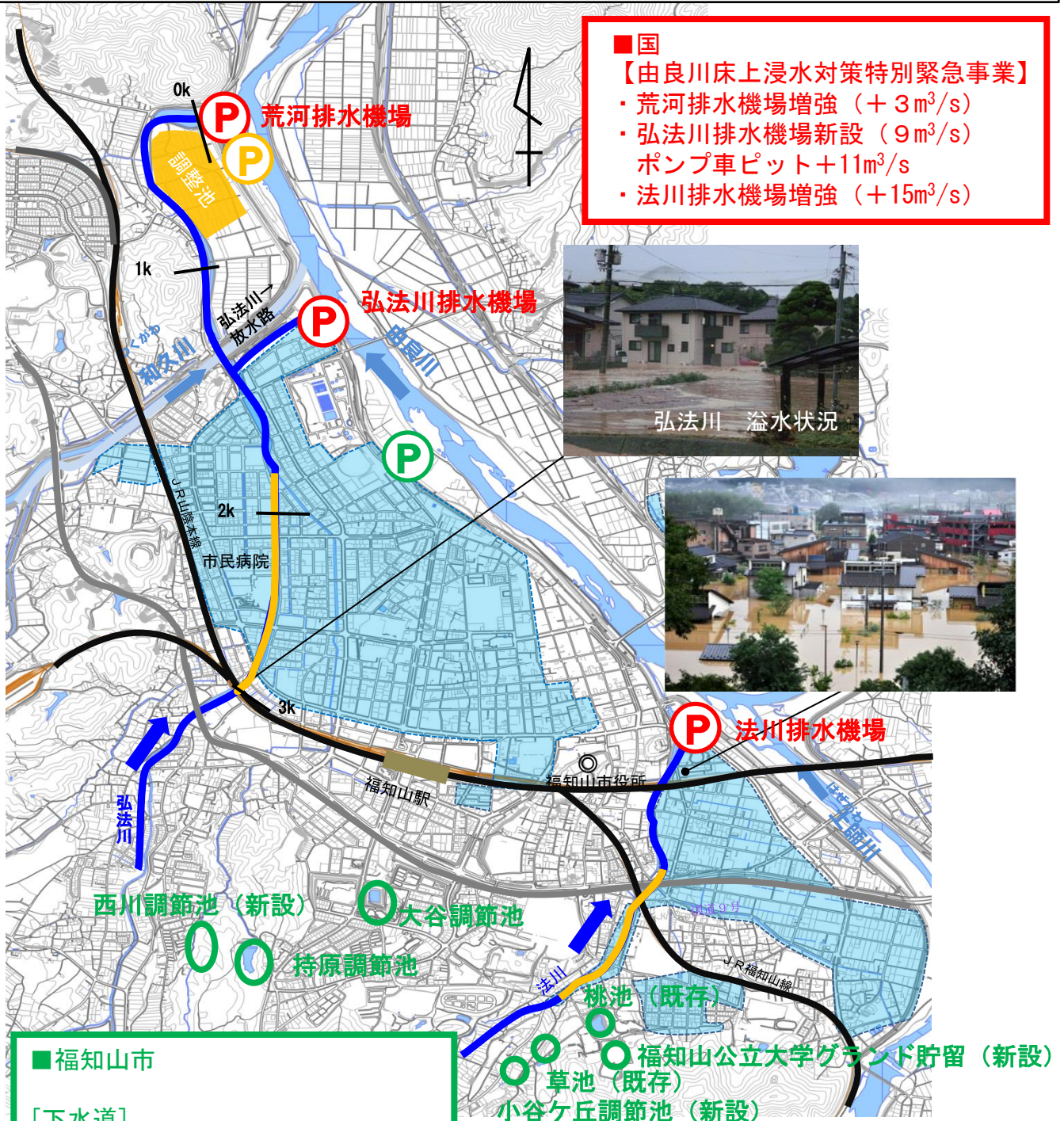
平成16年台風23号の浸水範囲



2 府管理河川の治水事業予算の増額確保

○弘法川・法川床上浸水対策特別緊急事業

国・府・市の3者で取りまとめた治水対策を、5年間（H27～H31年度）で実施し、床上浸水被害の概ね解消を目指す



弘法川 溢水状況



■福知山市

[下水道]

- ・和久市ポンプ場増強 1m³/s
- ・和久市ポンプ場耐水化 1式
- ・合流区域集水管増強 1式
- ・貯留施設等整備 10千m³

[その他]

- ・オンサイト貯留施設 20千m³
- ・調整池等整備 210千m³

■京都府

【弘法川・法川床上浸水対策特別事業】

- ・河川改修（弘法川・法川） 4.4km
- ・調節池整備 200千m³
- ・ポンプ新設 11m³/s

河川改修事業のストック効果

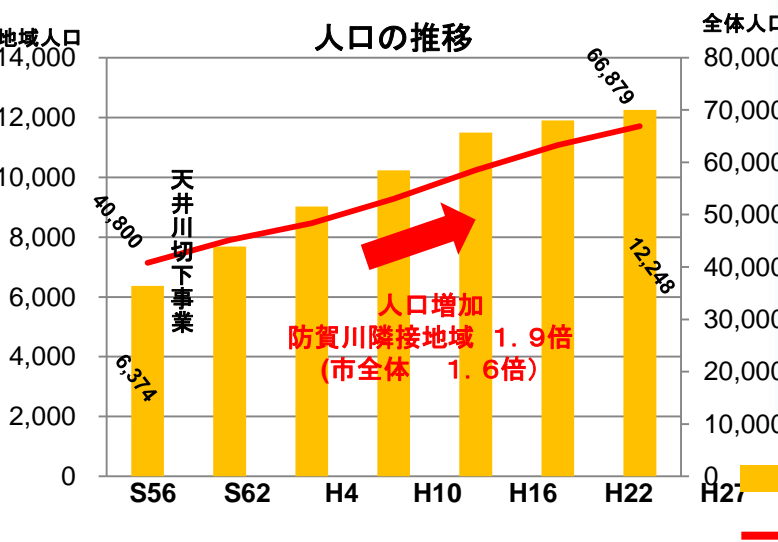
【人口の増加】

●防賀川近隣地域の人口が増加！ 活気あるまちづくり

- ・天井川の切下げにより、地域の治水安全度が大幅に向上
- ・切下げにより、創出された跡地を利用し、遊歩道や桜並木、公園等を整備
- ・イベントも開催されるなど地元にも愛される魅力ある河川に



京田辺市



防賀川隣接地域 (河原、興戸、東、草内)
京田辺市全体

関西学術研究都市の開発に寄与する河川改修

● 関西文化学術研究都市は、文化、学術、研究、産業の新しい拠点を形成するとともに、魅力ある居住環境、都市環境の創造を目指す国家プロジェクト。
地区内の開発整備に寄与するため河川改修事業を実施。

- 煤谷川(1/50)で整備中（暫定1/10整備済み）
- 大井手川(1/30)で整備中
- 井関川放水路(1/100)で整備済み



精華町
木津川市

煤谷川未整備区間



煤谷川整備済



大井手川未整備区間



大井手川整備済



井関川放水路入口



○ 主な学研都市区域内の開発地区

京都府域における効果



木津中央地区

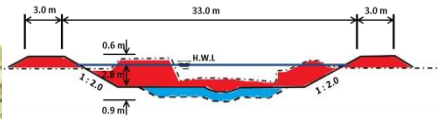
河川改修事業のストック効果

【商業関連施設の増加】

● 福田川・新庄川近隣地域の商業施設が増加！ 活気あるまちづくり

- ・ 福田川、新庄川の河道拡幅によって治水安全度が向上。
→ 2河川に挟まれて浸水常襲地であった土地に、
多くの商業関連施設が出店。

京丹後市



河道拡幅後の福田川



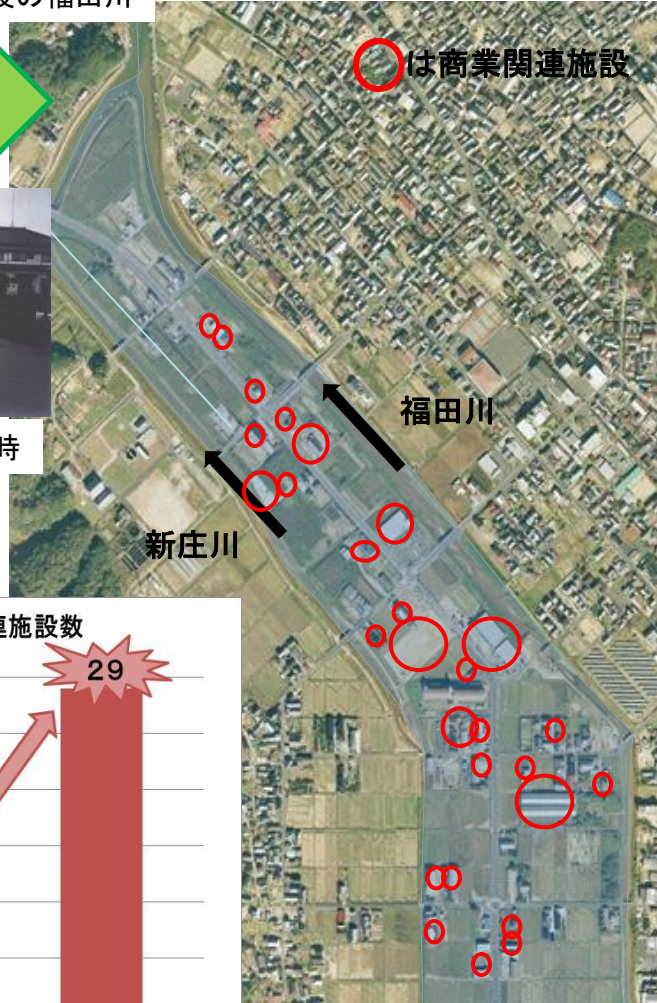
商業施設の様子
(手前:福田川)



福田川
新庄川



平成10年 浸水時

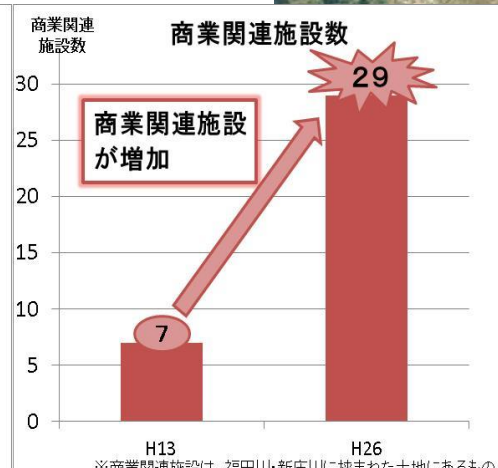
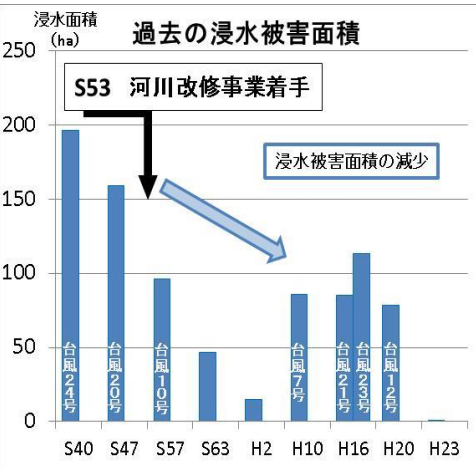


○は商業関連施設

福田川
新庄川

昭和50年代(出典:国土地理院)

平成26年～



※商業関連施設は、福田川・新庄川に挟まれた土地にあるもの